

## 市立杉森小学校のシミュレーション(第三版) (多摩川が氾濫した際に影響の出る学校)

### 1 学校現況等

<b>周辺環境：</b>	品川通り南側，公団住宅多摩川住宅西側。周辺集合住宅街。多摩川沖積低地に立地，多摩川とは530mの距離にある
<b>学校概要：</b>	21クラス，児童695人。教職員（教員・事務）31人，市職員（栄養士・給食調理員）5人（臨時，嘱託含まず）
<b>教員の対応：</b>	教職員自身の子どもの引き取り，家族救護等でやむを得ず1日目の終業時間後に帰宅することを想定する（40%減，31人→18人）なお，帰宅した職員については，各職場で事前に状況を把握し，交代で出勤する体制を組む。
<b>学区域人口：</b>	約10,700人，夜間人口約18,000人
<b>収容可能人数：</b>	一時収容 860人，長期滞在 430人（地域防災計画による）
<b>特記想定事項：</b>	<p>●多摩川による水害（調布市洪水ハザードマップによれば浸水2m）</p> <p>※低地に立地する学校の飛田給小，多摩川小，布田小，第五中は浸水50cm～1m，杉森小，染地小，第三中が浸水2m地帯に当たる。</p> <p>●地震による液状化現象 多摩川低地は液状化現象が想定される区域ではあるが，東京都土木技術支援・人材センターの公表データでは，影響はないと判断されている。</p>

### 2 想定される係〈全体責任者：学校長 ●●〉

#### 児童対応班（責任者：生活指導主幹 ●●）

担 当	業 務 内 容	担 当 者
情報連絡係	人的・物的被害その他の異常事態を各係から報告を受け，学校長及び災害対策教育部へ連絡する。その他，災害に係る情報を収集し，関係者に連絡する。	●●
避難誘導係	校庭（体育館）に避難誘導に当たる。広域避難所までの避難経路の確認を行う。児童の引渡しを行う。行方不明の児童の捜索を消火・巡視係に依頼する。	全担任・専科
消火・巡視係	校舎の被害の確認，行方不明の児童の捜索，初期消火，火元の遮断，出火防止対策，火災の警戒，ガス，水道等の元栓や理科薬品保管等の点検を行い，点検結果等を情報連絡係に連絡する。	●●・●● ●●・●● ●●・●●
救護係	養護教諭を中心とする。救急薬品の確保，軽傷者への救急措置に当たる。重傷者については，応急手当を行い，災害対策本部，医療機関，医療救護所又は仮救護所に速やかに連絡をとるよう情報連絡係に指示する。心のケアへの対応をする。	●●

搬出係	重要文書の搬出。校舎内での火災や校舎への延焼のおそれがある場合は、非常持ち出し品を搬出し、管理する。なお、非常持ち出し品を搬出する事態が生じない場合は、他の係への応援要員とする。	●●・●● ●●
-----	---	-------------

避難所支援班（責任者：副校長 ●●）

担当	業務内容	担当者	
総務・情報係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難所運営本部設置場所の決定</li> <li>・情報の収集、整理、確認及び伝達</li> <li>・避難所内の情報提供場所の設置</li> <li>・避難者名簿の作成、整理、管理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難所運営連絡会の設定</li> <li>・市災害対策本部との連絡調整</li> </ul>	●●・●● ●●・●●
避難所係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難所に使用するスペース</li> <li>・避難者の誘導</li> <li>・ボランティアの組織化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・立ち入り禁止区域の指定</li> <li>・避難所生活のルールの方策</li> <li>・受付</li> </ul>	●●・●● ●●・●● ●●
物資係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災備蓄用品の管理、配給</li> <li>・救援物資の受入れ、整理、管理、配給</li> <li>・飲料水、生活用水の確保、配給</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・炊き出し</li> </ul>	●●・●● ●●・●● ●●・●● ●●・●● ●●
救護・衛生係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療救護所設置場所の事前確認</li> <li>・医療救護所への協力(設置されない又は設置されるまで応急手当の実施)</li> <li>・仮設トイレの確保・設置</li> <li>・トイレ、ごみ集積場の清掃</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレ用水の確保</li> <li>・衛生管理</li> <li>・PTSDへの対応</li> </ul>	●●・●● ●●・●● ●●・●● ●●・●●

1日目

時間	状況	調布市の対応	児童への対応	避難所対応
11:24	多摩直下型震度7の地震発生。倒壊家屋多数。京王線運転見合わせ。市内全域で電気・ガス・上下水道供給停止。道路は通行不能又は渋滞	市民に対し、防災行政無線で、地震の情報、火の元の確認を周知する（総合防災安全課）	<p>〈学級担任〉</p> <p>①児童に防災頭巾を被らせ机の下へ避難など安全確保（1次避難）</p> <p>〈消火・巡視係〉</p> <p>①給食調理員は、給食室の火気の安全を確認し所定の役割担当に従事</p> <p>※学校長を学校災害本部長とし、生活指導主任・学級担任 22 人で保護者の引き取りまで児童対応。避難所開設・運営は副校長ほか 4 人と市職員 6 人で従事</p> <p>〈避難誘導係〉</p> <p>①体育館の安全確認後、一旦体育館に避難（2次避難）</p> <p>〈救護係〉</p> <p>①児童の負傷状況の確認。応急処置</p> <p><b>役割分担の確認</b></p> <p>→学校は、児童の安全確保体制、避難所開設体制がとれるよう役割分担しておく</p>	<p><b>避難所運営</b></p> <p>→発災初期段階では、教職員が中心的な役割を担う（地域防災計画・学校防災マニュアル）</p> <p><b>学校と地域</b></p> <p>→避難所の開設・運営には、地域の方々の協力が不可欠。</p> <p><b>備蓄品と鍵の確認</b></p> <p>→日頃から教職員全員が備蓄品と備蓄庫（校庭南側・体育倉庫横）の鍵の所在を把握しておく</p>
11:25	市内各駅、滞留者多数発生、負傷者も多数。市内で火災も発生	<p>①来庁者の安全確保</p> <p>②業務停止</p> <p>③総合防災安全課は初動本部立ち上げ</p>		<p><b>避難所レイアウト・教室使用計画表・案内板の掲示</b></p> <p>→事前準備してある避難所レイアウト・教室使用計画表・案内板を所定位置に掲示する。</p>

11:30		<p>①庁内・各施設の安全確認</p> <p>②市民を安全な場所に移動させる</p> <p>③災害対策教育部設置</p>	<p><b>実験用品等の管理</b></p> <p>→日頃から保管には、十分注意して管理する</p> <p><b>トイレの問題</b></p> <p>→携帯トイレを使用。組立トイレは校庭に設置。汚物は収集車の入れる場所に穴を掘り一時保管</p>	<p>教室使用計画案</p> <p>校長室 : 本部</p> <p>相談室・小会議室 : 本部</p> <p>職員室 : 教職員宿泊室</p> <p>事務室 : 事務職員宿泊室</p> <p>主事室 : 主事宿泊室</p> <p>給食室 : 主事宿泊室</p> <p>保健室・1-4 : 妊婦、乳幼児</p> <p>1-3, 2, 1 : 高齢者・障害者</p> <p>2階以上は児童が使用する。</p>
11:35	<p><b>特記 多摩川による水害発生 (避難勧告)</b></p>	<p>①市民に対し、防災行政無線で水害発及び低地地域住民の避難勧告を呼びかけ (総合防災安全課)</p>	<p><b>特記 水害発生</b></p> <p>避難所を閉鎖して、高台の避難所 (第二小学校等) へ避難する。その間がない時は、建物の2階以上に避難する。</p> <p>児童対応班は、児童を安全な避難先に誘導し、その後は避難先の責任者の指示に従って行動する。避難所支援班は、避難者を安全な避難先に誘導し、その後は避難先の責任者の指示に従って行動する。</p> <p>情報連絡係は学校メールで児童の引き取り先の変更を保護者に連絡する。</p>	
<p>水害が発生しなかった場合は引き続き以下の対応となる</p>				
11:40		<p>市民に対し、防災行政無線で、避難所開設を周知する (総合防災安全課)</p>	<p>〈消火・巡視係〉</p> <p>①校舎・教室等の安全確認後、使用不可の教室がある場合にはその旨掲示。その後児童は教室に移動。教員3人は、割れたガラス等を除去する。</p> <p>〈情報連絡係: 副校長〉</p> <p>②災害ダイヤル、学校HP 掲示板、学校安全安心メールで災害保護者に対し児童の状況報告と引き取り依頼 (非常電源利用)</p>	<p>〈避難所係〉</p> <p>①避難者が駆け付け始まる。</p> <p>②地域の方、数人到着</p> <p><b>共通課題</b></p> <p>→災害備蓄倉庫に2リットルペットボトルを保管。今後学校で保管可能か検討。受水槽の水の確保 (直結式でない学校)。</p> <p>トイレは流さない。</p> <p>蛇口は開栓しない。</p>

11:45			<p><b>共通課題</b> →避難者の靴の保管のためのビニール袋を備蓄品に追加する必要あり。</p>	<p>〈避難所係〉</p> <p>①児童が体育館から教室に移動したのを確認してから、避難者を体育館に移動させる</p> <p>②要援護者の避難場所の整備</p>
12:00			<p>〈避難所誘導係：学級担任〉</p> <p>①保護者への引渡し始まる</p> <p>→児童の引渡しは、<u>原則各教室で、学級担任が責任をもって行う</u></p>	<p><b>情報収集</b></p> <p>→備蓄倉庫からラジオを取りだし、情報収集する(調布FM 83.8MHz)</p>
12:25	①災害対策教育部から避難所運営責任者を派遣		<p><b>共通課題</b></p> <p>→負傷者の対応養護教諭だけでは不可能</p>	<p>〈救護・衛生係〉</p> <p>①ケガ人の応急処置を保健室で養護教諭が対応。</p> <p>②避難者 800 人</p>
12:30	①市災対本部設置(総合防災安全課)		<p><b>共通課題</b></p> <p>→指定の救護所(杉森小は、第三中学校)への搬出(重傷者は杏林大学病院、慈恵大学第三病院へ)</p>	<p>〈総務・情報係〉</p> <p>①災対教育部に現況報告(副校長)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">       第1次地域応援体制づくり (地域の方々と相談する)     </div>
12:55	①災害対策教育部職員到着		<p><b>避難所の運営について協議</b></p> <p>→学校長、避難所運営責任者、避難者、地域の方々と協議。</p> <p>副校長は避難所運営責任者と引き継ぎ</p>	<p>①災害対策教育部職員は、学校と協力して避難所運営に当たる</p>

13:00	<p>①第三中学校に余裕があれば避難誘導開始</p> <p><b>杉森小の代替施設</b> →第三中学校に余裕があれば誘導</p>	<p>①児童に水を提供 (可能なら給食, 牛乳提供)</p> <p><b>学校から災害対策教育部へ報告</b> →防災行政無線で, 児童の状況・避難者数(男女別)・負傷者数を 15:00, 17:00, 19:00, 21:00 (避難所運営責任者担当)</p>	<p>〈物資係〉</p> <p>①避難者に水を提供</p> <p>〈総務・情報係〉</p> <p>避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告 災対教育部に現況報告(避難所責任者)</p> <p><b>情報提供(随時)</b> →避難者に対して, ラジオや掲示板で情報提供(調布FM83.8MHz)</p> <p><b>共通課題</b> →学校医の協力確保</p>	<p>〈避難所係〉</p> <p>①避難者 900 人。杉森小学校避難所満員。 ②これ以降, 他の施設への誘導を災害対策本部に連絡。</p> <p>〈救護・衛生係〉</p> <p>①避難所で死亡者発生。毛布で包みブルー更衣室で一時保管</p>
13:30	<p>①市災害対策本部から職員 5 人派遣</p>	<p>①児童引き取り率 5%</p> <p><b>共通課題</b> →停電が継続した場合, 懐中電灯では光源の確保が厳しい。投光機やランタン型懐中電灯の備蓄が必要</p>	<p>〈市職員〉</p> <p>①到着した市職員は, 避難所運営に従事</p>	
14:15	<p>①市職員到着</p>			

14:20				<p>〈市職員〉</p> <p>①市職員は、校庭に組立トイレ設置</p>
15:00	震度 5 弱の余震発生	①市災対本部招集（総合防災安全課）	<p>〈学級担任〉</p> <p>①児童に防災頭巾を被らせ机の下へ避難など安全確保（1次避難）</p> <p>〈情報連絡係〉</p> <p>校長または副校長は避難所責任者に児童の状況を報告</p>	<p>〈避難所係〉</p> <p>①避難者の安全確認</p> <p>〈総務・情報係〉</p> <p>避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告</p> <p>災対教育部に現況報告（避難所責任者）</p> <p>〈市職員、物資係〉</p> <p>①備蓄倉庫の中の確認と使うと想定される物を外に出す</p>
16:00			<p><b>共通課題</b></p> <p>→パール・ジャッキなどの工具類も救助活動に必要</p>	<p>①地域の方々と学校医到着</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>第2次地域応援体制づくり (地域の方々と協力体制をつくる)</p> </div>
17:00			<p><b>共通課題</b></p> <p>→煮炊きができない場合は、アルファ米は水で作る。その時は早めの準備が必要。</p>	<p>〈物資係〉</p> <p>①食事提供の準備</p> <p>〈総務・情報係〉</p> <p>避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告</p> <p>災対教育部に現況報告（避難所責任者）</p>
17:30		<p><b>地域の協力</b></p> <p>→地域の協力を得て、食事の提供</p>	<p>①児童引き取り率 20%</p> <p>②教員は自分の子供の引き取り、家族介護等で 40%帰宅</p> <p>〈情報連絡係〉</p> <p>校長または副校長は避難所責任者に児童の状況を報告</p> <p>〈物資係〉</p> <p>①児童 556 人（80%）に食事・</p>	<p>〈物資係〉</p> <p>①避難者 600 人に食事・水を提供（残 4740 食）</p>

18:30			<p>水を提供</p> <p><b>共通課題</b> →備蓄毛布が足りず、1人1枚配布できない。災害対策備蓄倉庫から搬入体制は。</p>	<p><b>避難者名簿作成</b> →避難者に名簿記入してもらう</p> <p>〈総務・情報係〉 ①避難者名簿の作成</p> <p>〈物資係〉 ①毛布等の提供（備蓄400枚） ※地域から布団・毛布等の提供を可能か？</p>
19:00			<p>〈情報連絡係〉 校長または副校長は避難所責任者に児童の状況を報告</p>	<p>〈総務・情報係〉 避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告 <u>災対教育部に現況報告</u>（避難所責任者）</p>
21:00		①市災対本部招集（総合防災安全課）	①児童引き取り率40%	<p>〈総務・情報係〉 避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告 <u>災対教育部に現況報告</u>（避難所責任者）</p>
22:00			<p>〈救護・衛生係、避難所係〉児童・避難者の健康状態の確認</p> <p>①児童引き取り率50% ②児童約347人教室に宿泊 ③教職員交代で2時まで仮眠</p>	<p>①避難者500人宿泊 ②市職員と地域の方の交代で2時まで仮眠</p> <p>※ プール水は、火災発生の場合消火活動用に使う場合がある</p>

## 2日目

時間	状況	調布市の対応	児童への対応	避難所対応
2:00			①教職員交代で仮眠	①市職員と地域の方交代で仮眠
9:00		①市災対本部招集（総合防災安全課）	<p>①児童引き取り率60%</p> <p>〈情報連絡係〉</p> <p>校長または副校長は避難所責任者に児童の状況を報告</p>	<p>〈救護・衛生係、避難所係〉 児童・避難者の健康状態の確認</p> <p>〈総務・情報係〉</p> <p>避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告</p> <p>災対教育部に現況報告（避難所責任者）</p>
10:00			<p><u>共通課題</u></p> <p>→遺体を総合体育館への運搬体制（災害対策福祉健康部福祉班が担当）</p>	①総合体育館へ遺体の搬出
11:00			<p>〈情報連絡係〉</p> <p>校長または副校長は避難所責任者に児童の状況を報告</p>	<p>〈物資係〉</p> <p>①食事提供の準備</p> <p>〈総務・情報係〉</p> <p>避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告</p> <p>災対教育部に現況報告（避難所責任者）</p>
11:24	24時間経過		<p>〈物資係〉</p> <p>①児童約 278 人に食事と水を提供</p>	<p>〈物資係〉</p> <p>①避難者 450 人に食事・水を提供（残 3780 食）</p>
11:30			<p>①児童引き取り率 70%</p> <p>〈情報連絡係〉</p>	<p>〈物資係〉</p> <p>①食事提供の準備</p> <p>〈総務・情報係〉</p>

17:00			<p>校長または副校長は避難所責任者に児童の状況を報告</p> <p>〈物資係〉</p> <p>①児童約 208 人に食事と水を提供</p>	<p>避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告</p> <p><u>災対教育部に現況報告</u>（副校長避難所責任者）</p> <p>〈物資係〉</p> <p>①避難者 450 人に食事・水を提供（残 3050 食）</p>
17:30			<p>〈情報連絡係〉</p> <p>校長または副校長は避難所責任者に児童の状況を報告</p>	<p>〈総務・情報係〉</p> <p>避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告</p> <p><u>災対教育部に現況報告</u>（避難所責任者）</p>
21:00		①市災対本部招集（総合防災安全課）	<p>〈救護・衛生係、避難所係〉児童・避難者の健康状態の確認</p> <p>①児童引き取り率 80%</p> <p>②児童約 140 人宿泊</p> <p>③教職員交代で 2 時まで仮眠</p>	<p>①児童約 140 人（20%の児童は保護者 負傷等迎えに来れず）避難者 450 人</p> <p>②市職員と地域の方交代で 2 時まで仮眠</p>
22:00				

3日目

時間	状況	調布市の対応	児童への対応	避難所対応
2:00			①交代で仮眠	①交代で仮眠
9:00			〈救護・衛生係、避難所係〉児童・避難者の健康状態の確認	
			〈情報連絡係〉 校長または副校長は避難所責任者に児童の状況を報告	〈総務・情報係〉 避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告 <u>災対教育部に現況報告</u> （避難所責任者） 児童約 140 人(20%の児童は保護者負傷等迎えに来られず)避難者 450 人
11:00			〈情報連絡係〉 校長または副校長は避難所責任者に児童の状況を報告	〈物資係〉 ①食事提供の準備 〈総務・情報係〉 避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告 <u>災対教育部に現況報告</u> （避難所責任者）
11:24	48 時間経過			
11:30			〈物資係〉 ①児童約 140 人に食事と水を提供	〈物資係〉 ①避難者 450 人に食事・水を提供(残 2400 食)
13:00			〈情報連絡係〉 校長または副校長は避難所責任者に児童の状況を報告	〈総務・情報係〉 避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告 <u>災対教育部に現況報告</u> （避難所責任者）
15:00				

17:00			<p>〈情報連絡係〉 校長または副校長は避難所責任者に児童の状況を報告</p>	<p>〈総務・情報係〉 避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告 <u>災対教育部に現況報告</u>（避難所責任者）</p>
17:30			<p>〈情報連絡係〉 校長または副校長は避難所責任者に児童の状況を報告</p>	<p>〈物資係〉 ①食事提供の準備 〈総務・情報係〉 避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告 <u>災対教育部に現況報告</u>（避難所責任者）</p>
19:00			<p>〈物資係〉 ①児童約70人に食事と水を提供</p>	<p>〈物資係〉 ①避難者450人に食事・水を提供（残1800食）</p>
21:00	災害対策本部召集		<p>〈情報連絡係〉 校長または副校長は避難所責任者に児童の状況を報告</p>	<p>〈総務・情報係〉 避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告 <u>災対教育部に現況報告</u>（避難所責任者）</p>
22:00			<p>〈情報連絡係〉 校長または副校長は避難所責任者に児童の状況を報告</p>	<p>〈総務・情報係〉 避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告 <u>災対教育部に現況報告</u>（長避難所責任者）</p>
<p>〈救護・衛生係、避難所係〉児童・避難者の健康状態の確認</p>				
<p>①児童引き取り率90% ②児童約70人宿泊 ③教職員交代で仮眠</p>			<p>①児童約70人（保護者負傷等で迎えに来れず）避難者450人 ②市職員と地域の方の交代で仮眠</p>	

## 4日目

時間	状 況	調布市の対応	児童への対応	避難所対応
2:00			①交代で仮眠	①交代で仮眠
9:00		①市災対本部招 集（総合防災 安全課）	<b>〈救護・衛生係、避難所係〉児童・避難者の健康状態の確認</b>	
	〈情報連絡係〉 <b>校長または副校長は避難所責任者に児童の状況を報告</b>		〈総務・情報係〉 <b>避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告</b> <u>災対教育部に現況報告</u> （副校長避難所責任者） 児童約 70 人(10%の児童は保護者負傷等迎えに来られず)避難者 450 人	
11:00			〈情報連絡係〉 <b>校長または副校長は避難所責任者に児童の状況を報告</b>	〈物資係〉 ①食事提供の準備 〈総務・情報係〉 <b>避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告</b> <u>災対教育部に現況報告</u> （避難所責任者）
11:24	72 時間経過			

### 杉森小学校の課題

- ①収容人員がいっぱいになるとき、近隣の第三中学校と連携を図る。第三中学校がいっぱいの場合、災害対策本部の指示に従う。
- ②多摩川による水害が発生したら、浸水害が想定される。その場合は第二小学校に避難する。